

平成31年度全国中学校選手権大会・中国地区大会県予選 競技規定

作成日；2019年3月19日
山口県空手道連盟 審判委員会

I. 道着について

- ① 空手着には道場名および山口県スポーツ少年団のワッペンだけは表示してもよい。
- ② 日の丸は表示してはならない。
- ③ 赤・青帯は主催者側で用意するが、マイ帯を推奨する。

II. 形競技

トーナメント（フラッグ）方式で行う。

1 個人戦

- ① ベスト8を選出するまでは全空連第一指定形とし、同じ形を繰り返し演武することができる。準々決勝戦、準決勝戦は全空連第二指定形とする。決勝戦は得意形とする。（準決勝戦までに演武した形は使用できない。）
但し、参加人数により変更になる場合あり。
- ② 演武はベスト8を選出するまでは2名ずつ行い、準々決勝戦以降は1名ずつ行う。
- ③ 演武開始は2名ずつ行う場合は笛の合図で開始し、準々決勝戦以降、1名ずつ演武する場合は自主的に開始する。
- ④ 3位決定戦を行う。
3位決定戦は全空連第一指定形から選択する。
（それまで演武した形も使用できる。）

2 団体戦

- ① 形の指定は、個人戦と同様とする。
但し、参加チーム数により変更になる場合あり。
- ② 演武はすべて1チームずつ行い、演武開始は自主的に開始する。
- ③ 3位決定戦を行う。
3位決定戦は全空連第一指定形から選択する。
（それまで演武した形も使用できる。）

III. 組手競技

ジュニア・カデットルールで行う。

1 個人戦

- ① 勝敗は6ポイント差とする。
- ② 競技時間は1分30秒フルタイムとする。
- ③ 安全具はJKF公認のメンホー（V以上）、拳サポーター（赤・青の拳サポーター）、胴プロテクター、セーフティーカップ、シンガード・インステップガードを着用すること。
（リバーシブル拳サポーターは不可）
- ④ テンカウントルールを適用する。
- ⑤ 3位決定戦を行う。

2 団体戦

- ① 1チーム3名、集合時2名も認める。
- ② 勝敗が決まった時点で終了とする。
- ③ 勝敗；競技時間は個人戦と同じ。
- ④ 3位決定戦を行う。

以上